



としょかんひろば

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2021年7月 第242号

Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

** 図書館カレンダー **

はお休み（第4金曜日は原則整理休館日）

永源寺
愛東

永源寺図書館
ものづくり展

7月11日(日)まで

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

湖東

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

** 映画会 **

<永源寺図書館>

24日(土) 14:00~15:50

「男はつらいよ 第42作 ぼくの伯父さん」(邦画)

<湖東図書館>

10日(土) 14:00~15:40 「波止場」(洋画/字幕)

** ごぞんじですか **

インターネットで、図書館の資料を検索したり
本や雑誌のバックナンバーを予約することができます。
右のQRコードから、図書館ホームページにアクセス
してみてください。

※予約には図書館で発行するパスワードが必要です

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時~18時
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時~17時
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時~18時
(木曜日のみ20時まで)
tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→



あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

旅するために生きている	片瀬 ゆり／著	KADOKAWA
体とココロが喜ぶごほうび漢方	田中 友也／著	主婦の友社
文系のためのめっちゃやさしい人体		ニュートンプレス
躁鬱大学	坂口 恭平／著	新潮社
新型コロナワクチンQ&A100	コロワくんサポーターズ／著	日経メディカル開発

『父ちゃんの料理教室』 辻仁成／著 大和書房

シングルファザーとして、小学生だった息子を高校生まで育て上げた著者。自らも絶望の淵にいた離婚直後、心を閉ざし感情を見せなくなった幼い息子がベッドでひそかに泣いていたことを知ってショックを受けます。昔のような笑顔に包まれた日々を取り戻したい！ そのためには「食べなきゃ！ 美味しいご飯を作らなきゃ！」、旬の素材を吟味して料理する日々が始まりました。辻家のキッチン、そこは息子のことを想いながら料理する幸福に満ちた場所。父は息子に伝えます。「君に料理を教えたいと思ったのは、人生の逃げ場所をひとつ作ってやりたかったからだ。つらいときはいつでもここに逃げて来い。つまりだな、キッチンは裏切らないんだよ。」

＊薫にもすがる思いの日々に「トマトの中には必要な栄養が詰まっているから」と作り続けた「トマトとガーリックの Pasta（ツナ入り）」を私も作ってみました。白ワインがないので日本酒で代用したりと、我が家流になりましたが、美味しかったです。丁寧に心を込めて作ると美味しくなると実感！



「めんどう」を楽しむ衣食住のレシピノート

きものを着たらどこへでも
小柄な大人の春夏秋冬ベーシックスタイル手帖
好きな模様で編むかごバッグ
藤井恵さんのむずかしくないお魚レシピ
機嫌よくいられる台所
農家直伝たくさんとれた野菜の保存と料理
超かんたん！段ボール・空き缶・牛乳パックでキャンプめし
子育てで眠れないあなたに

美濃羽 まゆみ／著	主婦と生活社
山崎 陽子／著	技術評論社
石岡 真実／著	扶桑社
Ronique／著	文化出版局
藤井 恵／著	講談社
高橋 みどり／(他)著	家の光協会
池上 正子／著	永岡書店
長谷部 雅一／監修	コスミック出版
森田 麻里子／著	KADOKAWA

社会・教育・福祉

私たちが勉強する意味
婆娑羅大名佐々木道誉
天正伊賀の乱
平成ネット史永遠のベータ版
古代近江の三都
よくわかる政治思想

桑原 志帆／(他)著	関西学院大学出版会
寺田 英視／著	文藝春秋
和田 裕弘／著	中央公論新社
NHK「平成ネット史(仮)」取材班／著	幻冬舎
小笠原 好彦／著	サンライズ出版
野口 雅弘／(他)編著	ミネルヴァ書房



『やりすぎ教育 商品化する子どもたち』 武田信子／著 ポプラ社

生まれた時からあらゆる面で周囲と比較され、評価される現代社会。その中で親たちは、我が子が将来周りから取り残されないようにと、よい教育を受けさせることに懸命になってきました。その結果、日本の子どもの多くが幸せを感じにくくなっており、他国に比べて引きこもりや不登校が増えているのが実情です。競争の結果勝ち抜いた一部の人が上に立つ社会ではなく、個性ある人たちがそれぞれの力を発揮できる社会こそ、豊かで発展性も高まると著者は言います。子どもたちが自分らしく幸せに育つために、私たちにできることはないか、考えさせられます。

実力も運のうち能力主義は正義か？

マイケル・サンデル／著 早川書房

多様な社会はなぜ難しいか

水無田 気流／著 日経BP日本経済新聞出版本部

コロナ禍、貧困の記録
「ハーフ」ってなんだろう？
幽霊消防団員
定年後の居場所
科学コンクール・自由研究を目指す中高生に必要なもの

雨宮 処凛／著 かもがわ出版
下地 ローレンス吉孝／著 平凡社
高橋 祐貴／著 光文社
楠木 新／著 朝日新聞出版
堀 剛史／著 パレード

自然・ビジネス・産業

星の王子さまの天文ノート
新・いのちを守る気象情報
ダチョウ博士の人畜無害のすゝめ
はじめての人のためのフリーランス節税事典
「会社行きたくない」気持ちがゆるゆるほどける本
企業のためのインターンシップ実施マニュアル
男性育休の教科書

縣 秀彦／編著 河出書房新社
齊田 季実治／著 NHK出版
塚本 康浩／著 ビジネス社
横山 光昭／著 アスコム
加藤 隆行／著 小学館クリエイティブ
野村 尚克／著 日本能率協会マネジメントセンター
日経xwoman／編 日経BP社

『今の暮らしを快適に変える収納レッスン』 本多さおり／著 宝島社

家の中を居心地よくしたいのに、モノが散らかってしまう。収納がうまく使いこなせない。そもそも、どのようにモノを納めたらいいのかわからない。そんな悩みをお持ちの方も多いと思います。収納をどのように見直すと、今の暮らしが快適になるのか？ 整理収納コンサルタントの著者が、5軒のお宅を実際にアドバイスした事例が紹介されています。ポイントは“モノを取り出す手数を少なくすること”だそう。快適な収納場所の見つけ方のヒントと、「収納はこう考えればよかったんだ！」という目からウロコのアイデアに出合えそうです。



いちばんわかる建築製図入門
図解もの創りのためのやさしい機械工学 改訂第3版
実践木工機械の活用と技法
日本車は生き残れるか
「農地転用の手続」何をするかがわかる本

櫻井 良明／著 エクスナレッジ
門田 和雄／著 技術評論社
手柴 正範／著 誠文堂新光社
桑島 浩彰／著 講談社
若子 昭一／著 セルバ出版

芸術・趣味

はじめてのオーギープランツ図鑑
江若鉄道 上
江戸のジャーナリスト葛飾北斎
トキワ荘マンガミュージアム
こう見えて元タカラジェンヌです
ディズニー・コスチューム大全
映画のメリーゴーラウンド
岸恵子自伝
キャンプ職業案内
1手ずつ解説藤井聡太の神局

遠藤 昭／著 青春出版社
高橋 修／著 ネコ・パブリッシング
千野 境子／著 国土社
コロナ・ブックス編集部／編 平凡社
天真 みちる／著 左右社
ジェフ・カーティ／著 翔泳社
川本 三郎／著 文藝春秋
岸 恵子／著 岩波書店
佐久間 亮介／著 三才ブックス
佐藤 慎一／著 日本将棋連盟



『干す 日本の天日干しをめぐる』 西村豊/写真・文 光村推古書院

天日に干すことによって、食べ物はうまみが凝縮されるといいます。これは、日本各地で干している現場を切り取った写真集です。柿や大根はもとより、くるみや食用ほおずき、桜えび。スキー場のリフトを使って稲を天日干ししている様子はどこかシュールで笑えます。食べ物だけではなくありません。高島市の扇骨（扇の木骨の部分）や、富士山の山小屋のふとん干しまで、干すという行為で、大地からパワーをもらっているような気分になります。

ことば・文学・小説

「自分らしさ」と日本語

プロが教える朗読上達トレーニング

日本語とにらめっこ

中国史で読み解く故事成語

宮澤賢治の音楽風景

万葉集の基礎知識

中村 桃子／著

葉月 のりこ／著

モハメド・オマル・アブディン／著

阿部 幸信／著

尾原 昭夫／編著

上野 誠／(他)編

筑摩書房

メイツ出版

白水社

山川出版社

風詠社

KADOKAWA

『読書からはじまる』 長田弘／著 筑摩書房（ちくま文庫）

本は、あなたにとってどんな存在ですか。自分を支えてくれるもの。いろんな情報を与えてくれるもの。考えるヒントになるもの。とにかく楽しいもの。きっと一人ひとりが違う答えを持っているのではないのでしょうか。でも、本という形態が必ず備えているものがあります。それはもちろん、言葉です。詩と言うかたちでたくさんの言葉を紡いできた長田弘さんによる、読書をめぐる思考が、単行本の発売から20年の時を経て文庫化されました。読書するための椅子について思いを巡らせ、子どもの本を読むことの重要性を綴り、言葉の力を熱く語ります。なぜ私たちは本を読むのか。この本を手し、一度立ち止まって考えてみませんか。



『キネマの天使 メロドラマの日』 映画記録係・亜矢子。俳優の代役に謎解き係まで

『日向を掬う』 独身男と老母の家に突然現れた「娘」。その出生には秘密があった

『烏百花 白百合の章』 秘められた過去、忘れられない思い。八咫鳥シリーズ外伝第2弾

『百合中毒』 25年前に出奔した夫が帰ってきた。娘はいらだち、妻は思い出を紡ぐ

『貴方のために綴る18の物語』 「物語を読んで感想を書く仕事」が彼女を追いつめる

『薔薇のなかの蛇』 英国へ留学中のリセ。薔薇の館の呪われた一族の謎に挑む

『火車の残花 浮雲心霊奇譚』 人を殺す妖怪と事件のつながりは。幕末ホラーミステリ

『インドラネット』 カンボジアに消えた友人とその美しい姉妹には凄絶な過去があった

『MR』 患者ファーストか、金もうけか。製薬業界の表と裏を描くビジネス小説

『宗棍』 幕末の琉球王国で国王の武術指南を務め、琉球空手の礎を築いた男の生涯

『星落ちて、なお』 明治大正を駆け抜けた女絵師・河鍋暁翠の一代記。直木賞候補作

『博覧男爵』 知の文明開化を目指し、日本に初めて博物館を作った信州人の物語

『グッバイ・イエロー・ブリック・ロード』 東京バンドワゴンシリーズ第16弾は番外長編

『空の王』 新聞社の飛行士が昭和11年の満州で出会った美貌の歌手。その正体は

『ひきなみ』 かつて島から姿を消した女ともだち。似た人物をネットで見つけて……

『琥珀の夏』 発見された白骨遺体。あの夏に出会ったあの子なのか。友情と罪の物語

『臨床の砦』 コロナ診療の最前線に立つ医者叫び。「崩壊」ではなくもはや「壊滅」だ

『リボルバー』 ゴッホの胸を撃ち抜いたのは誰だ？ アート史上最大の謎に迫る

『金の角持つ子どもたち』 突然中学受験を宣言した小6の俊介。彼の真意は……

『最高のアフタヌーンティーの作り方』 お菓子は不要不急、でもだからこそ美しい

『あのポプラの上が空』 新装版 病院長一家が隠す家族の闇。生きることの意味とは

『雷神』 世間を震撼させる手紙、父が隠し続けた写真。小料理屋の主人が抱えた秘密

『吉宗の星』 紀州藩主の三男が、五代将軍綱吉に目通りしたことで動いた運命の星

『月下のサクラ』 当て逃げ事件が一億円盗難、更に殺人事件に発展。警察ミステリ

『黒牢城』 立てこもりの城内、難事件に翻弄される荒木村重。探偵役は囚われの軍師

『幕張少年マサイ族』 シーナ少年が「草原」を飛び回る…初めて書いた海ガキの頃

『これでおしまい』 108年の生涯を閉じた世界的美術家が届ける老いの哲学

『美しき野生 ブック・オブ・ダスト1』 上・下 平凡な村の異変。「ライラの冒険」前日譚

フィリップ・プルマン／著 新潮社

赤川 次郎／著 講談社

朝倉 宏景／著 双葉社

阿部 智里／著 文藝春秋

井上 荒野／著 集英社

岡崎 琢磨／著 祥伝社

恩田 陸／著 講談社

神永 学／著 集英社

桐野 夏生／著 KADOKAWA

久坂部 羊／著 幻冬舎

今野 敏／著 集英社

澤田 瞳子／著 文藝春秋

志川 節子／著 祥伝社

小路 幸也／著 集英社

新野 剛志／著 中央公論新社

千早 茜／著 KADOKAWA

辻村 深月／著 文藝春秋

夏川 草介／著 小学館

原田 マハ／著 幻冬舎

藤岡 陽子／著 集英社

古内 一絵／著 中央公論新社

三浦 綾子／著 講談社

道尾 秀介／著 新潮社

谷津 矢車／著 実業之日本社

柚月 裕子／著 徳間書店

米澤 穂信／著 KADOKAWA

椎名 誠／著 東京新聞

篠田 桃紅／著 講談社

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。